労災病院ドクター紹介 Vol.30

①職種
②出身地
③専門・得意分野
④簡単な自己紹介・患者さんへ

西池あゆち 先生

①眼科部長
②室蘭市
③眼科一般
④釧路に来て8年目になります。日赤・市立病院を経て、この度、労災病院に勤務となりました。どうぞ宜しくお願い致します。

角　伸博 先生

①歯科口腔外科医師
②苫小牧市
③口腔外科一般
④平成24年10月より当院歯科口腔外科で勤務しております。微力ですが精一杯頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

病院周辺のおいしいお店紹介

第４回　イタリヤ軒

労災病院前バス停の目の前にある洋食屋さん「イタリヤ軒」さんは、創業43年目の老舗洋食屋さん。創業して以来、３度目の改築を経て現在の佇まいに至りました。

ご夫婦二人でお店を切り盛りしています。ろうさい病院開院当時からこの土地でお店を開いていて、御座敷のある洋食屋さんとしては釧路の走りだそうで、当時は学生さんから旅行客まで幅広いお客さんが通っていたそう。

お薦めはスパゲッティーやハンバーグ、ポークチャップだそうで、記者はポークチャップを食べましたが、懐かしい味とボリュームに大満足でした。

当時は大きく宴会も出来たレストランでしたが、今はお昼に力を入れていてお正月以外は年中無休とのこと。ただ、夜は不定休で奥さまいわく「長年やってきているから、ちょっとだけ我がままさせて欲しい」とのこと。ご主人は大きなフライパンで長年変わらない味を守り続けています。「後継ぎがいないから、大きな商売はしていない」と話していますが、未だにファンが足しげく通うようで、遠くは帯広や根室からも通ってくるようです。

また10月からは「豚汁定食」が期間限定でお目見えします。毎年冬場だけ、豚汁にトンカツがついた定食が800円で食べられます。

懐かしくて大満足の洋食屋さんに皆様も一度、足を運んでみてください。

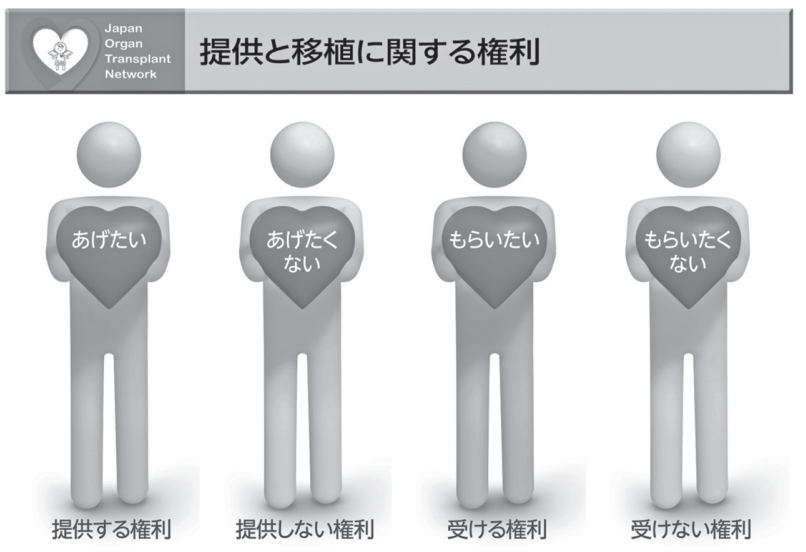
臓器移植院内コーディネーターって？

臓器移植院内コーディネーター　雪田　悦子

臓器移植に関するコーディネーター(以下Co)は、移植を受けたい方の対応をするレシピエントCoと提供したい方の対応をするドナーCoに分けられます。ドナーCoは斡旋権を持つネットワークCoと都道府県Co、斡旋権を持たない院内Coに分けられます。北海道の場合、院内Coは道の委嘱を受けており、現在93名が活動しています。労災病院には都道府県Co 1名、院内Co 4名がいます。いずれも、臓器移植の希望があった際に円滑に行われるよう設置されています。

院内Coの役割は3つあります。まず、ご希望があった際に中立的な立場で提供者やそのご家族の意思を尊重します。そして、提供する権利、提供しない権利をご家族の総意で決定できるようお手伝いします。2つ目は実際の臓器提供では医師、看護師、事務職員など院内の職員はもちろんのことネットワークCo、摘出医、警察など多くの職種が係るため、それらの窓口となり円滑に実施されるよう調整する役割があります。3つ目は、円滑な実施ができるよう院内の体制を整備しておくことです。昨年はマニュアルの見直しと各職種が参加してシミュレーションを実施しました。

まだ実際に事例がなく模索している状態ですが誠意をもって対応させていただきたいと思っています。また、臓器提供や移植を受けたいという方のご相談承っております。どうぞお気軽に声をかけて下さい。



働くお母さんを応援しています 院内保育所の紹介

伊在井　妙子

働く女性が増え、出産後も仕事を続けるお母さんが多くなりました。病院は、看護師をはじめ、検査技師、リハビリ訓練士、薬剤師、検査技師、事務職員などたくさんの女性が働く職場です。女性が働き続けるためには、保育をどのようにサポートしていくかが大切になります。当院は、院内保育所が併設され、働くお母さんのサポートができるように取り組んでいます。

保育所は、現在4名の保育士が朝7時30分から夜8時までの時間で18名の保育にあたっています。保育目標を3つ掲げ、保護者とのコミュニケーションを大切にし、子供たちが元気にのびのびと成長していけるよう、さまざまな行事を通して支援しています。保育士の一番の喜びは、子供たちの元気な笑顔であり、頑張ってできた事を報告してくれる時の誇らしげな何とも言えない表情は子供たちの成長を実感させてくれる瞬間であり嬉しくなるとのことでした。それでは、子供たちの表情をご覧ください。

編集後記

プロ野球は日本ハムが優勝しました。この調子でCS、日本シリーズと勝ち上がってほしいです。急に寒くなりましたから、風邪には気をつけましょう。

神経内科　津坂和文

コンサ来年J2。来年は少しは勝ち試合みれるからまっいいか。前向きに考えよう。

薬剤部　梶原　徹

急に寒くなり、気温差の対応に手こずります。皆様もお風邪を召さぬよう、気を付けてお過ごしください。

リハビリテーション　田口暢秀

梨、柿、葡萄、栗、芋など秋の恵みがスーパーにも溢れてますね。じゃが芋一つとっても種類が様々あり、買い物が楽しくなります。

栄養管理室　秋林千尋

長かった残暑もあっという間にいなくなり、冬将軍を待つばかりになってきました。今年の冬は、節電の冬でありどうやって乗り切ろうかと頭をひねっています。寒がりの私は、たくさん着こんで、だるまさんになってしまうかも…。皆様、風邪などひかぬようご自愛ください。

看護師　伊在井妙子

今までに経験したことのない大変暑い9月でした。その影響で、釧路沖では水温の高い海に住むマンボウがサケ定置網に大量に網にかかり、紋別沖ではオホーツク海で初めてジンベイザメがサケ定置網にかかるというニュースがありました。さて、マンボウは釧路ではお魚屋さんに並ぶことなく、普段食べることはありませんが、ネットで検索すると三陸地方・房総半島、紀伊半島ではアンコウを肝和えなどにして食べているとのこと。食いしん坊の自分としては、ちょっと味見してみたいですね。

経営企画課　五島良幸

そろそろスタッドレスタイヤ装着の時期ですね。新品を買うか、もう一年履くか迷っています。安全の為には購入した方が良いのだろうけど…くれぐれも安全運転に努めましょう。

中央検査部　遊佐純教